

鎌倉散策実施報告 (2022年12月11日)

駒澤大学部会 白井信雄
(三井住友銀行OB)

サッカーW杯での日本チームの活躍の興奮も冷めやらぬ12月11日、駒澤大学部会では大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で注目の古都鎌倉と湘南の海を楽しむイベントを実施しました。参加者は留学生3名会員4名の計7名。コロナ禍で来日する留学生がいなかったこともあり2019年以来3年ぶりの鎌倉です。

当日は、8時30分駒沢大学駅に集合。残念ながら、当日未明のW杯対イングランド戦の応援に熱中して寝坊した？フランスからの学生やこのところの急な冷え込みで体調を崩した学生など計3名が急遽(きゅうきょ)不参加となりました。しかし、留学生同士のコミュニケーションがよくとれているので確認の手間もそうかからずほぼ予定通り10時には鎌倉駅に到着しました。

今回のコースは、鎌倉駅前から市役所通りを經由して高德院(大仏)、長谷寺、そして稲村ヶ崎へ、ここまでは徒歩。稲村ヶ崎で江の島と富士山を眺めて鎌倉に戻り段蔓(だんかずら)を歩いて鶴岡八幡宮に向かうというものです。

鎌倉駅から30分ほど歩いて高德院に到着。朝が早いこともありますが、やはりコロナの影響のためか海外からの観光客が少なかったので、澄み切った青空を背に聳える大仏をゆっくり眺めることができました。例年だと境内では中国語が飛び交っていますが、今年はほとんど耳にすることもなくタイ語やスペイン語のガイドさんが目立っていました。ニュース等が伝えるほどには海外からの観光客は戻っていないなと感じました。

感染防止対策の一環で大仏の体内に入ることができなかったのは、鑄造の大仏を実感できる機会だったので少しがっかり。でも、境内をゆっくり歩けたので整然と佇んでいる礎石を見ることができて、留学生の皆さんは建立当時の大仏殿の大きさを実感することができたと思います。

高德院を出た後、すぐ目の前の鎌倉観光会館味亭で昼食です。ここも例年は内外からの団体観光客で満席なのですが、空席がめだちました。おかげでゆっくり名物の「とり御膳」を食べることができました。ただ、若い留学生にはインスタ映えする食後のアイスクリームの方が人気で、スマホで写真を撮りあいながら結構盛りあがっていました。

お昼をとった後、長谷寺へ。途中、道は少し混雑していて鎌倉らしくなっていました。長谷寺では、本尊造立1300年記念とかで金色の山門のちょうちんがわれわれを迎えてくれました。境内の紅葉はまだ残っていたので、11月雨で中止した奥多摩紅葉狩りの代わりに長谷寺での紅葉狩りを楽しむことができました。これも1300年のご利益か。ご本尊である十一面観音菩薩像を前にその大きさに目を奪われながら静かに手を合わせる留学生の皆さん、それぞれ何を願っていたのでしょうか。

長谷寺を出ると稲村ヶ崎まで、途中御霊神社の鳥居そばで江ノ電を眺め、歌舞伎の演目『暫』(しばらく)の主演鎌倉権五郎ゆかりの「力餅」を食べながら、由比ヶ浜沿いの道を稲村ヶ崎に向かいました。幹事から「新田義貞はこの稲村ヶ崎から鎌倉に攻め込み鎌倉幕府を滅亡させた」と説明を聞くと、留学生の皆さんは目の前の陽光を浴びて輝く海に気をとられ上の空のようでした。

歩くこと30分、ようやく稲村ヶ崎に到着。ここは古戦場として有名ですが、七里ガ浜越しに江の島や富士山を一望できるので浮世絵にも多く描かれていて「かながわの景勝50選」に選ばれるほどの名所でもあります。あいにく当日は霞んでいて富士山は見ることはできませんでしたので、留学生の皆さんには前回来た時の写真を見てもらって我慢してもらいました。穏やかな相模湾でウインドサーフィンを楽しむ人々を見ながら、ここでしばし休息。歩いて汗をかいた体には海からの風がとても心地よく、この海が東京オリンピックのヨットの会場だったことを思い出しました。

稲村ヶ崎からは江ノ電で鎌倉に戻りました。台湾からの留学生がアニメ「スラムダンク」の聖地江ノ電の鎌倉高校前踏切のことをよく知っており、「ぜひ見たい」とのことでしたが「残念ながら鎌倉とは反対方向なので見れないよ」と伝えると少し残念そうな表情。やむなくホームの表示板を写真に撮っていました。聞くと、お父様が最大のファンだったとのこと。改めて留学生との年の差を知らされました。

鎌倉駅に戻ると駅前はずが混雑しており、鎌倉はこうでないと思いながら鶴岡八幡宮へ向かう。そして、段蔓(だんかずら)を歩くのはやはり春かなとも思いながら。

鶴岡八幡宮では、実朝暗殺の舞台ともなった隠れ大銀杏と本殿をバックに記念写真。このご神木は2010年に強風で倒れましたが今新しい芽が元気に育っており「再生・生命力」のパワースポットですのでご利益がきっと皆さんに届くことでしょう。

白旗神社で、池の鯉や鴨に餌を投げ与えながらしばし休息。

これで、古都鎌倉と湘南の海を楽しむ小さな旅は終了です。鶴岡八幡宮と縁が深い銘菓「鳩サブレ」を食べながら鎌倉駅に向かいました。帰りは、小町通りでゆっくり休めなかったこともあって座って行ける渋谷駅直通的湘南新宿ラインを利用し、17時半には駒沢大学駅に無事に到着することができました。皆さまお疲れ様でした。

参加した留学生や会員の皆さま、そして本部事務局の皆さまご協力ありがとうございました。お陰様で今回のイベントを無事に終えることができました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

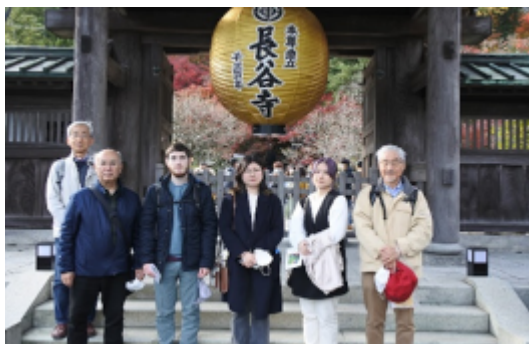
以上



高德院にて 感想文筆者は左側



味亭の前で



長谷寺にて



鶴岡八幡宮にて

鎌倉散策（2022年12月）参加感想文

駒澤大学交換留学生
(台湾、義守大学)
チン エイヨウ

私は台湾から来た交換留学生で、私はチンエイヨウと申します。

三井V-Netが主催するイベントに参加したため、私の日本留学生活は充実していた。私たちは高德院、鶴岡八幡宮と長谷寺を見学しました。そして、高德院の仏像は日本の3大仏像の一つであり、実際に行ってみたら本当に壮観でした。長谷寺には美しい紅葉の森が見えました。見学後、おいしい日本の伝統料理も食べました。寒い天気にも暖かいご飯と汁物を添えて、暖かさを感じさせました。昼食の味も言葉では言い表せないほどおいしかった。途中で私が食べたいアイスクリームや地元の軽食や餅、わざわざ時間を作ってくれて、さらには買ってくれて、ありがとうございました。

私たちはその後江ノ島電車に乗りに行きました。道端を歩きながら沿岸の景色を眺めて、海風が吹いて、本当に楽しかった。富士山を見ることもできず、足がずきずきするが、見渡す限りの海の景色は本当に美しく、すべてが価値があった。三井V-Netのおかげで日本をもっと愛するようになりました。

(原文のまま)